

おひさまだより



2022年1月号
社会福祉法人 尚徳福社会福祉会
生麦保育園 園長

新年あけましておめでとうございます。昨年のご理解とご協力をいただきありがとうございました。日々の生活を通して、どんどん成長をしている子どもたちを今年も温かく見守り、応援していきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



1月の行事

7日（金）バイキング（3歳児うさぎ組・4歳児きりん組・5歳児ぞう組 各クラスにて）
12日（水）おはなし会
20日（木）英語であそぼう
21日（金）避難訓練 バイキング（3歳児うさぎ組・4歳児きりん組・5歳児ぞう組 各クラスにて）
24日（月）乳児誕生会
25日（火）幼児誕生会
27日（木）英語であそぼう 保育実習生【鶴見大学短期大学部学生】来園 2月9日まで
29日（土）ぞう組懇談会



【お礼】

個人面談がひよこ・あひる・りす・うさぎ組と終わりました。ご多忙にも関わらず、お時間を作っていただきありがとうございました。園の様子をお伝えするとともに、ご家庭での様子もお話いただき、これからの保育につなげていきたいと思っております。きりん・ぞう組は1月から個人面談が始まりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

看護師のおはなし

明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年12月に、園内で手足口病の流行がありました。密に関わる集団生活の場における感染拡大の速さを改めて実感しました。体調不良時には無理せず登園を控えていただき、早めの受診をお願いいたします。

昨年末より、オミクロン株の話題を連日耳にするようになりました。今年も新型コロナウイルス感染症の動向に注意し、感染予防対策を実施していきたいと思っております。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ひよこぐみ

大好きな給食時間が始まると、タオルで手を拭いたり、コップを両手で持って自分で飲んだり一人でできることが少しずつ増えてきましたが…片手にスプーンを持ちながらも、そのスプーンを使わず、もう片方の手をお味噌汁の中に入れ、具を口に入れてもぐもぐ。なかなかおもしろい光景もあります(笑) 食べる時は『いただきます』食べ終わると『ごちそうさま』何気なく両手を合わせて言っているようです。



うさぎぐみ

友だちとイメージを共有しながら、遊びを楽しむ場面が多くなり、言葉のやり取りを楽しむ経験など、子どもたちの日々の積み重ねがお楽しみ会でも垣間見ることができました。後日、ご家族の方々から『上手だったね』『可愛らしかったね』などと褒めてもらったことを、とてもいい表情で私にしっかりと話をしてくれました。今はお箸にチャレンジしているうさぎ組です。



あひるぐみ

砂場でじっくり遊んだり、気の合う友だちと電車ごっこをしたり遊び方も少しずつ変わってきています。また、集団遊びにも興味を示しています。進級・入園当初は、まだ赤ちゃんぽさも残るあどけない表情が多く見られましたが、すっかりお兄さん・お姉さんの顔つきになりました。散歩も先生や友だちと手をつないで、しっかりとした足取りで歩いて出かけています。



きりんぐみ

お楽しみ会の練習が始まると、自分で作った衣装を嬉しそうに見せにきてくれ、次に十二支を聞かせにきてくれました。『うま』がなかなか出てこなかったり、『いぬ』で終わってしまったりする子もいましたが、最後はみんながしっかり十二支を覚えることができました。演じている子どもたちを見て、楽しい時間を過ごしたのだなと感じました。次は落語の「じゅげむ」を覚えられるのではないかと密かに期待しています。



りすぐみ

『〇〇くんなにしているの?』『〇〇ちゃんあそぼう』友だちの名前を呼び合う姿が多くなり、身近に感じて関わろうとする様子がとてもほほえましいです。室内では自分で興味を持った遊びをじっくりと楽しみ、園庭では砂場で山を作ったり、オニがたくさんいる鬼ごっこを楽しんだり、一人一人が自分の思いで遊びを見つけ、遊んでいる姿に成長を感じています。



ぞうぐみ

お楽しみ会では堂々と歌う顔つきや、自信をもって演じる姿を見て、3歳児の時からのお楽しみ会の姿が走馬灯のように駆け巡りました。前日まで衣装や言葉を工夫し、クラスの仲間と一緒に表現するその過程の中で、一人一人が自分を発揮していました。その様子を身近で見えたこともあり、終わった後の子どもたちの成長に感動しました。春には小学生です。大きく羽ばたいていく子どもたちを大切に見守っていきたいと思います。